

2008 年 7 月 2 日

長崎県

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

～長崎県とセブン-イレブン・ジャパン～
『地域活性化包括連携協定』を締結
～地産地消・観光振興・環境対策等 9 分野で相互連携開始～

長崎県（県知事 金子 原二郎）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 最高執行責任者<COO>山口 俊郎）は、2008 年 7 月 2 日（水）、地産地消や健康増進、観光振興、環境問題への対策等 9 分野において相互の連携を強化し、長崎県内における地域の一層の活性化に資する『地域活性化包括連携協定』を締結いたします。なお、長崎県が民間企業とこうした包括協定を結ぶのは今回が初めてとなります。

記

1. 協定の名称 『地域活性化包括連携協定』

2. 協定締結日 2008 年 7 月 2 日（水）

3. 協定締結の目的

長崎県とセブン-イレブン・ジャパンの、緊密な相互連携・協働活動による、県民サービスの向上および地域の活性化

4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

- ① 地産地消及び、長崎県オリジナル商品の開発、販売および販促策の実施に関すること
- ② 県産品の販路拡大に関すること
- ③ 観光の振興に関すること
- ④ 健康増進及び食育に関すること
- ⑤ 環境対策に関すること
- ⑥ 地域及び暮らしの安全・安心に関すること
- ⑦ 子ども及び青少年の育成に関すること
- ⑧ 災害対策に関すること
- ⑨ その他住民サービスの向上及び地域社会の活性化に関すること

＜ご参考＞

長崎県内のセブン-イレブン店舗 76 店舗（2008 年 6 月末現在）

具体的連携事業

(1) 地産地消及び長崎県オリジナル商品の開発、販売及び販促策の実施に関すること

(2) 県産品の販路拡大に関すること

【実施中】

■県産原材料を活用した商品の開発・販売（店頭）

- ・折詰め幕の内弁当、冷し手延べそうめん、温そうめん、長崎漁港水揚げイカの姿焼き、イカの唐揚げ、シメサバの6商品等

■長崎関連メニューの開発・販売（店頭）

- ・長崎皿うどん、焼きちゃんぽん、カップちゃんぽん、こってりちゃんぽん、こってりちゃんぽん（ミニ）、オムトルコ、島原風具雑煮の7商品等
- ・県特産品の素兵衛屋手延素麺島原の販売

■長崎関連商品のギフトカタログ掲載・販売（2008 夏ギフト）

- ・旬魚三昧、文明堂しっとりカステラ、長崎五島手延うどんとあごつゆ詰め合わせ、手延そうめん島原細造り、島原手延素麺絹の輝、まるなか蒲鉾詰合せ、みろくやちゃんぽん・皿うどん、チョコー醤油有機醤油詰め合わせ、味っ子ストレートジュースの9商品

【実施案】

■包括提携を機に長崎県の推進する「食育・地産地消・県産品愛用」活動に対して県内セブン-イレブン（76 店舗）にて、「食べてみんなね！長崎」フェアの展開を行い、大々的にPR販売を行う

■セブン-イレブン店舗網を活かして地域ごとの味を遍く県内に紹介をすることにより、「長崎郷土」の再発見をいざない、地域の活性化と郷土への理解の深耕に努める

■「食べてみんなね！長崎」の店頭ポスター・パネル・POP 等の販促物を作製し、セブン-イレブン店頭等に掲示・告知を行う

- ・「食べてみんなね！長崎」シールを対象商品に添付し、告知に活用

■フェア展開商品

①県産原材料を活用した商品の開発・販売

- ・ぶっかけ五島手延うどん（半熟玉子）、長崎うまかもん弁当、味のり長崎松浦水揚げ真鯖の焼さばおむすび、そのぎ緑茶のシェーククリーム、そのぎ緑茶のワッフルサンド、そのぎ緑茶と小豆パン

②県産品の店頭品揃え販売（フェア開催から）

- ・五島手延うどん、五島うどんの飛魚だしつゆ、平成「長崎俵物」じゃがたら、壱岐スーパーゴールド、壱岐っ子デラックス、壱岐の華三年古酒、猿川円円、山乃守梅、重家雪州、天の川、九十九島せんぺい、そのぎ茶（ボトル）、五島茶（ボトル）、世知原茶（ボトル）

③セブンミールサービス（カタログ販売）での県産品の販売（7月号）

- ・五島手延うどん、五島うどんの飛魚だしつゆ、温泉レモネード、とりチャーシュー

④セブン-イレブンネットでの県産品の販売（7月下旬予定）

- ・ 壱岐の焼酎等

【検討案】

◆生産量・品質において優位性の高い県産品を活用した商品開発および販売

- ・ 水産物：いか、あじ、さば、ぶり等原料（1次加工処理）先選定とメニュー開発
- ・ 農産物：ニシユタカ、夏アスパラ、人参、だいこん(惣菜向け)、出島の華・味まるのジュースパック
- ・ 畜産：豚、鶏の仕入先選定とメニュー開発
- ・ 加工品：ゆでぼし大根、ひじき、いりこ等の原料仕入れ先選定とメニュー開発

◆セブン-イレブンギフトにおける取扱商品の拡大(2008 冬ギフト予定)

- ・ 長崎みかん出島の華、長崎西海みかん味まる、平成「長崎俵物」セット、文明堂しっとりカステラ、長崎五島うどんと飛魚つゆ詰め合せ、みろくやちゃんぽん・皿うどん、チョーコー醤油有機醤油詰め合わせ、味っこみかん 100%ストレートジュース

◆関東、関西、中京圏など大消費地において“長崎フェア”と銘打った商品販売の実施予定

（３）観光の振興に関すること

【実施中】

■観光者へのセブン-イレブン店内トイレ施設の開放

■セブン-イレブン店舗での県内観光情報等の提供（ポスターの掲示、観光パンフレットの設置、近隣観光施設や県の自然利用施設の紹介等）

※一部セブン-イレブン店舗での周辺観光案内の実施

【検討案】

◆セブン-イレブン店舗を活用した『定時観光取組み』への協力（集合場所）

◆県内観光施設のイベント・チケット販売への相互協力

◆毎日の周辺催事情報の提供

（４）健康増進及び食育に関すること

【実施案】

■「長崎県健康づくり応援の店」への参画登録

- ・ 弁当・惣菜における栄養成分の表示

■店舗での健康・食育情報の発信（ポスター・パンフレット等の掲示・設置）

■「長崎健康づくり応援弁当」（食育弁当）の開発・販売

(5) 環境対策に関すること

【実施案】

- セブン-イレブン店舗で利用する割箸を、環境にやさしい竹製割箸への変更
- セブン-イレブンの弁当の包装形態を、従来のラップ包装から「テープ止め」に変更（プラスチック原料の削減）
- セブン-イレブン配送車両の CO2 削減
 - ・配送車両の自主管理基準作製（アイドリングストップ、エコスタートなど）
 - ・配送車に新型車載端末設置（＝エコドライブ意識の向上）
 - ・CNG車（天然ガス車）など低公害車の導入促進
- セブン-イレブン店舗の電力使用量の削減
 - ・店舗内の冷暖房温度の適正管理
 - ・店舗蛍光灯にHf型蛍光灯を使用
 - ・季節・天候・時間帯で変化する採光量に合わせて、自動調整する連続調光装置を導入
 - ・IH式のおでんウォーマーの導入
- セブン-イレブン店舗におけるレジ袋削減の取組み
 - ・お客様に対して、レジ袋不使用の声かけの実施
- セブン-イレブン店舗周辺地域の清掃・美化の実施
- セブン-イレブン店舗駐車場でのアイドリングストップを促す看板等の設置
- セブン-イレブン店舗の「エコショップ（県認定）」への登録

【検討案】

- ◆県有林の保全・整備及び活性化
 - ・「セブン-イレブンみどりの基金」による特定助成活動、環境団体、NPO 法人への支援
- ◆セブン-イレブン店舗設備への LED 照明の導入
- ◆レジ袋削減の取組みに関して
 - ・マイバッグ持参の促進、エコバッグの販売
 - ・地域で実施されるマイバッグ合同キャンペーンや連絡会議等への参画
- ◆セブン-イレブン店舗でのグリーン購入対象商品（環境に負荷の小さい製品）の販売促進
- ◆店舗で発生した販売期限切れ商品の堆肥化等への取組み

（６）地域及び暮らしの安全・安心に関すること

【実施中】

■セブン-イレブン店舗におけるセーフティステーション活動を通じた地域の安全対策・防犯対策への取り組み

- ・女性・子供等の駆け込み対応
(DV被害、急病・怪我・不審者に尾行された時、迷子保護等地域の駆け込み寺として地域住民の安全・安心をサポート)
- ・店舗内における高齢者・障害者等への手助けと非常事態発生の際の家族への連絡
- ・自主防犯（強盗・万引き等の防止対策）体制の整備
- ・地域顧客への安全情報の発信
- ・緊急事態（災害・事故）に際しての110番・119番通報の実施
- ・店舗での防犯ブザー、防犯カラーボールの配備

※セーフティステーション活動：

2005年10月から社団法人日本フランチャイズチェーン協会に加盟する12社、全国約42,000店のコンビニエンスストアが、社会的責任の一環として「安心・安全なまちづくり」並びに「青少年の健全化」に取り組む自主的な活動。

■セブン-イレブン店舗：高齢者にも見やすい文字で値札を設置（ユニバーサルデザイン）

■お食事配達サービス「セブンミール」の提供

（管理栄養士が監修したバランスの取れた本格的なお惣菜や簡単に調理できる食材セット等をご提供する）

■セブン-イレブン店舗による御用聞きサービスの本格展開〔買い物困難者（主に高齢者）へ商品配達を提案〕

- ・高齢者への配達サービスを拡大（配達できる距離、時間帯、商品等には制限あり）

【検討案】

◆BSE・高病原性鳥インフルエンザ等の発生時のお知らせ

（７）子ども及び青少年の育成に関すること

【実施中】

■県内の中学生を対象に行われる職場体験の受け入れ（県内セブン-イレブン・ジャパン直営店をはじめ、順次協力店舗を拡大）

■セブン-イレブン店舗でのセーフティステーション活動を通じた青少年健全育成への取り組み

- ・未成年者への酒類、たばこの販売禁止
- ・18歳未満者への成人誌の販売、閲覧禁止
- ・少年、少女の非行化防止等（近隣住民の方の迷惑となるたまり場化の防止）

■セブン銀行協賛「森の戦士 ボノロン」（セブン銀行の発行する道徳啓発の絵本）をセブン-イレブン店頭にて無料配布

【実施案】

- ココロねっこ運動の全店舗登録
- ココロねっこ運動推進担当員の全店舗配置
- ながさき子育て応援の店への参加登録
 - ・セブン-イレブン店舗での乳児の授乳用ミルクのお湯の提供
- 児童、生徒が出場（出展）するコンサート等のポスターの掲示等

（８）災害対策に関すること

【実施中】

- 災害時の帰宅困難者等に対する支援
 - ・災害時、徒歩帰宅困難者に対してセブン-イレブン店舗で水道・トイレ・周辺情報等を提供
 - ・災害時にセブン-イレブン店舗が入手した被災状況等のお客様への提供、行政や警察等への連絡
- セブン-イレブン店舗において、災害時に食料品や日用品の調達に協力
 - ・「災害時における物資の供給に関する協定」の締結

（９）その他住民サービスの向上・地域社会の活性化に関すること

【実施中】

- セブン銀行 ATM での「振り込め詐欺の注意喚起」の表示
- セブン-イレブン店舗での自動車税収納事務の実施

【検討案】

- ◆世界遺産登録に係る周知・啓発等各種県政情報の発信
 - ・各種啓発ポスターの掲示及びパンフレット、リーフレットの配置・配布
- ◆セブン-イレブン店舗への「県広報ボックス」の設置および県広報誌等の設置スペースの確保
- ◆ホームページの相互リンク（県とセブン-イレブンの取り組み内容について）
- ◆障害者への支援（長期的対応）
 - ・障害福祉サービス事業所の製品販売、障害者の買物訓練等の場の提供（県内のセブン-イレブン・ジャパン直営店）
- ◆商工会議所、商工会、商店街等への加入と地域振興事業への参加